



2021年11月4日

各位

MCP アセット・マネジメント株式会社
代表取締役社長 田中徹也

**中小企業 M&A 投資事業有限責任組合(通称:事業承継 M&A ファンド・オブ・ファンズ)
の投資実行のお知らせ**

弊社が運営する「中小企業 M&A 投資事業有限責任組合(通称:事業承継 M&A ファンド・オブ・ファンズ)」(以下、「本 FOFs」)は、日本 PMI パートナーズが運営する地域医療活性化ヘルスケアファンド(以下、本ファンド)に出資コミットを行いましたので、お知らせ致します。

【案件の概要】

| | |
|--------------|----------------------------|
| 名称 | 地域医療活性化ヘルスケアファンド投資事業有限責任組合 |
| 出資コミットメント日 | 2021年11月4日 |
| 無限責任組合員(GP) | 日本 PMI パートナーズ株式会社 |
| ファンド・サイズ(上限) | 100 億円 |
| 本 FOFs の出資金額 | 10 億円 |

日本 PMI パートナーズ株式会社(東京都 代表取締役:濱田仁)はヘルスケア・セクターの投資経験および企業価値の向上に貢献した経験を豊富にもつスペシャリストで構成された国内初のヘルスケア・サービス・セクター特化型 GP です。ヘルスケア・セクターでは、新型コロナウイルスにより多くの影響を受ける中、民間病院等に対して様々なサービスを提供する中小企業が経営者の高齢化に伴う事業承継問題を抱える一方、事業の効率化、集約化、DX への取り組みなど成長に向けての様々な課題に直面しております。日本 PMI パートナーズは、そのような企業に対して PMI(Post Merger Integration、経営引継後の様々な施策)を通じて企業価値向上を目指します。

弊社は、新たにファンド運営を始める新興マネージャーである日本 PMI パートナーズに対して様々な観点でファンドの運営等に関するアドバイスをを行いながら、本ファンドを通じて東京都のヘルスケア・サービス分野の中小企業の事業承継をサポートしてまいります。

MCP



【本 FOFs(中小企業 M&A 投資事業有限責任組合)について】

本 FOFs は、昨年 12 月に東京都による 60 億円の出資により設立されたファンド・オブ・ファンズで、主に東京都の事業承継の課題や新型コロナウイルス感染症の影響による事業継続の課題を抱える中小企業に対してその課題の解決に取り組む事業承継ファンド等へ出資を行います。

本 FOFs は 3 年間で少なくとも 3 つ以上のファンドへの投資を行いますが、投資先ファンドのマネージャーに対して様々なサポートを行うと同時に、広く上記の課題に対するファンドの活用に関する啓蒙活動を行い、広範な政策効果を得ることも企図しています。また、新たにファンド運営を開始する新興マネージャーの育成・サポートにも力を入れており、今回の出資コミットはその一例です。

尚、本 FOFs では、本年 3 月に 1 件目の投資として、経験豊富なファンド・マネージャーである雄渾キャピタル・パートナーズが運営する雄渾 2 号投資事業有限責任組合に 15 億円の出資コミットを行っております。

(お問い合わせ先)

MCP アセット・マネジメント株式会社

プライベートエクイティ投資運用部

マネージング・ディレクター 小林和成 03-3517-8853 / ディレクター 大平愛子 03-3517-8864